

(3) 非行少年の概要



少年非行等の概要について (平成30年12月末確定値)

秋田県警察本部少年女性安全課

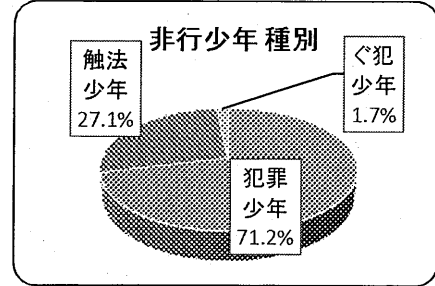
1 非行少年

(1) 検挙・補導状況

区分	年別	平29		平30		増減(人)		増減率(%)	
		うち女子		うち女子		うち女子		うち女子	
総	数	134	18	118	21	△ 16	3	△ 11.9	16.7
刑法犯	小計	124	17	94	17	△ 30		△ 24.2	
	犯罪少年	65	10	65	11		1		10.0
	触法少年	59	7	29	6	△ 30	△ 1	△ 50.8	△ 14.3
特別法犯	小計	10	1	22	2	12	1	120.0	100
	犯罪少年	9	1	19	2	10	1	111.1	100
	触法少年	1		3		2		200.0	
ぐ犯少年			2	2	2	2			

【非行少年】

非行少年総数は118人で、前年に比べ16人(11.9%)減少した。

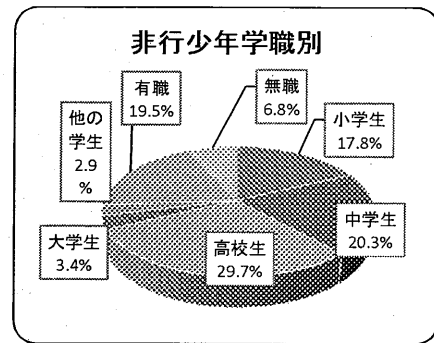


(2) 学職別

区分	年別	平29	平30	増減(人)	増減率(%)
総	数	134	118	△ 16	△ 11.9
小	計	107	87	△ 20	△ 18.7
小	学 生	40	21	△ 19	△ 47.5
中	学 生	24	24		
高	校 生	37	35	△ 2	△ 5.4
大	学 生	3	4	1	33.3
そ	の他の学生	3	3		
有	職 少 年	17	23	6	35.3
無	職 少 年	10	8	△ 2	△ 20.0

【学職別】

中・高校生が全体の50.0%を占めている。



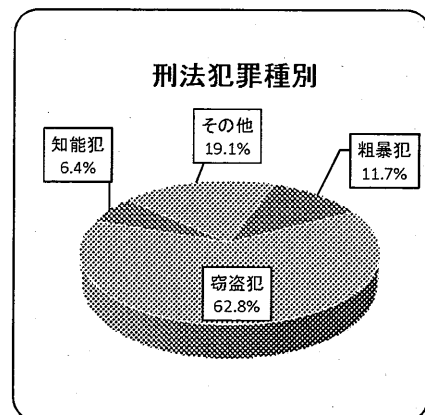
(3) 刑法犯(犯罪・触法)罪種別

区分	年別	平29	平30	増減	増減率(%)
総	数	124	94	△ 30	△ 24.2
凶悪犯	小計				
	殺人				
	強盗				
	放火				
粗暴犯	小計	9	11	2	22.2
	暴行	2	5	3	150.0
	傷害	5	5		
	脅迫	1		△ 1	△ 100.0
窃盗犯	小計	88	59	△ 29	△ 33.0
	強盗				
知能犯	小計	3	6	3	100.0
	詐欺	3	3		
	横領		2	2	
	偽造		1	1	
風俗犯	小計	4		△ 4	△ 100.0
	賭博	4		△ 4	△ 100.0
そ	の他の	20	18	△ 2	△ 10.0

【刑法犯罪種別】

窃盗犯は59人で、前年に比べ30人(24.2%)減少したが、刑法犯全体の62.8%を占めている。

知能犯は6人で、前年に比べ3人(100.0%)増加し、その他の刑法犯は18人で前年に比べ2人(10.0%)減少した。



※ 統計図表中の構成比は、四捨五入してあるため総計が必ずしも100.0にならない場合がある。

(4) 初発型非行検挙・補導状況

区分	年別	平29	平30	増減(人)	増減率(%)
総数		80	52	△ 28	△ 35.0
窃盗	万引き	60	38	△ 22	△ 36.7
	オートバイ盗				
	自転車盗	16	9	△ 7	△ 43.8
占有離脱物横領		4	5	1	25.0
刑法犯検挙・補導少年総数(占める割合)		124 64.5%	94 55.3%	△ 30 △ 9.2P	△ 24.2

【初発型非行】

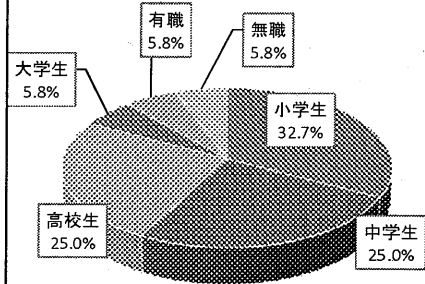
初発型非行で検挙・補導された少年は52人で、前年に比べ28人(35.0%)減少した。

また、刑法犯少年総数に占める割合は、55.3%で前年に比べ9.2ポイント低くなった。

学職別では、小学生が15人、中学生が12人、高校生が13人、大学生が3人、有職少年が3人、無職少年が3人であった。

学職	区分	総数(人)	万引き	オートバイ盗	自転車盗	占有離脱物横領
総数		52	38		9	5
小学生		17	15		2	
中学生		13	12		1	
高校生		13	6		3	4
大学生		3	1		1	1
その他の学生						
有職少年		3	1		2	
無職少年		3	3			

初発型非行学職別



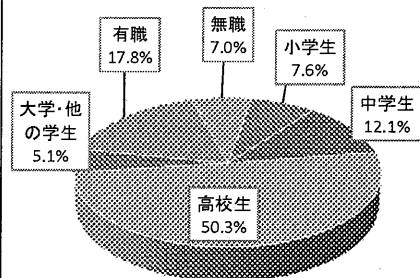
2 不良行為少年補導状況

行為別	年別	平29	平30	増減(数)	増減率(%)
総数		717	668	△ 49	△ 6.8
飲酒		37	68	31	83.8
喫煙		68	75	7	10.3
薬物乱用					
粗暴行為		60	73	13	21.7
刃物等所持		2		△ 2	△ 100.0
金品不正要求		5	3	△ 2	△ 40.0
金品持ちだし		14	9	△ 5	△ 35.7
性的いたづら		3	3		
暴走行為		2	9	7	350.0
家出		76	63	△ 13	△ 17.1
無断外泊		7	27	20	285.7
深夜はいかい		392	271	△ 121	△ 30.9
怠学		14	16	2	14.3
不健全性的行為		11	14	3	27.3
不良交友		1	3	2	200.0
不健全娯楽		25	34	9	36.0
その他					

【不良行為少年】

行為別では、深夜はいかいが271人で最も多く、次いで喫煙が75人、粗暴行為が73人となっている。

不良行為少年学職別



※ 統計図表中の構成比は、四捨五入してあるため総計が必ずしも100.0にならない場合がある。